

令和6年度第4回 地区社会福祉協議会分科会 次第

日時：令和6年10月22日（火）14：00～16：00
場所：泉ふれあいホーム 多目的研修室

進行（司会：中田地区）

【報告事項】

- 1 第3回分科会（8月27日開催）の報告 【資料1】
 - ・ 8月27日（火）の地区社協分科会の報告です。後程ご確認ください。
- 2 いずみサマースクール2024実施報告について 【資料2】
- 3 共同募金運動街頭啓発の報告について 【資料3】

【依頼事項】

- 4 泉区社会福祉功労者顕彰候補者の推薦について
提出期限：10月31日（木）
※依頼文は、8月中旬に各地区会長宛て送付済みです。
- 5 第9回よこはま地域福祉フォーラムのご案内 【資料4】
 - ・ 集合型：12月5日（木）10：15～15：45 横浜関内ホールにて開催
→会場参加の場合は10月31日（木）までに地区担当までお伝えください。
 - ・ 録画配信期間：令和7年2月3日（月）～3月26日（水）
→配信視聴をご希望の場合は、申込書の2次元コードから直接お申し込みください。
- 6 第38回泉区福祉の作品展の開催について 【資料5】
開催期間：12月4日（水）～12月9日（月）
開催場所：ゆめが丘ソラトス2階「SORATOS Room201」
- 7 泉ふれあいシールラリー2024の実施について
実施期間：11月7日（木）～12月6日（金）

【検討事項】

- 8 賛助会費募集 見直しに向けての検討（第2回） 【別紙】
- 9 その他 【資料6】
 - ・ 地域福祉保健計画研修会の開催について
日時：12月23日（月）9：30～11：30 泉区役所4階大会議室にて
内容：泉わくわくプラン地区別計画研修会～第5期地区別計画策定の意義と進め方～

【配布資料】

- ① 地区社協だよりなかがわ 第52号
- ② 地区社協だより緑園 第84号
- ③ 新橋だより 第61号
- ④ 下和泉地区社協だより ほたる 第45号
- ⑤ 富士見が丘地区社協広報紙 ふれあい 第25号
- ⑥ 富士見が丘連合自治会だより 第62号

【今後の予定】

- ◆研修会 令和6年12月23日（月）9：30～11：30 泉区役所4階大会議室にて
- ◆第38回泉区社会福祉大会 令和7年2月27日（木）13：30～15：45 泉公会堂にて
- ◆第5回地区社協分科会 令和7年3月25日（火）14：00～16：00 泉ふれあいホームにて
(次回進行：しらゆり地区)

いずみサマースクール2024

7/22(月)～8/23(金)

実施報告

今年の夏休みも約1か月間、「いずみサマースクール2024」を開催し、小・中学生、高校生が福祉施設等でのボランティア活動に挑戦しました。活動の様子や、参加した皆さんの感想、ご協力いただいた施設や団体の方々の声を紹介します！

実施内容

～参加者数～

81名（小学生53名、中学生19名、高校生9名）

～実施プログラム数～

28プログラム

～ご協力いただいた施設・団体～

子ども分野：保育園8か所、親子の居場所など5か所、子育てサロン4か所
（計17か所）

障がい分野：作業所4か所、地域活動ホーム1か所、ボランティアグループ1か所
（計6か所）

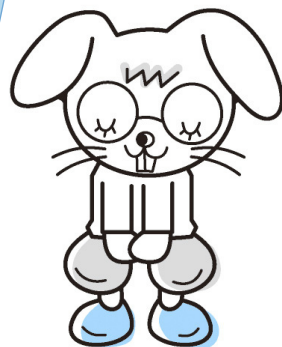
高齢分野：デイサービス2か所、特別養護老人ホーム1か所、高齢者サロン等1か所、
小規模多機能型居宅介護1か所
（計5か所）



ポイントシールの枚数に応じて景品をプレゼントします！

今年度より「泉わくわく応援隊」の対象活動となりました！

修了者へはグッズ及びポイントシールをお渡ししております。



参加して下さった皆さん、ご協力いただいた施設・団体の皆さん、ありがとうございました

【主催】 社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会

☎ 045-802-2150
FAX:045-804-6042

住所／〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南5-4-13
泉ふれあいホーム（いずみ中央 相鉄ライフM3階）
mail／izumiku01@yokohamashakyo.jp

参加者の声

親子が地域を通して関われる場が泉区だけでなく全国的に広がればいいなと思った！



保育園児一人ひとり、全然性格が違い、個性豊かで合わせるのが大変だったけど、とても可愛かった！

子どもにかかわる活動

施設・団体の声

最初は緊張した様子でしたが、子ども達と触れ合う中で笑顔も見られ、楽しそうに活動していました。



親子さんとよく会話をして、小さい子どもと上手にふれあい抱っこしたり、話をしたり、よく遊んでいました。



障がいにかかわる活動

参加者の声

仲良くしようと積極的に話しかけてくれる人もいたりして、すごく楽しい一日を過ごせた！



個性を尊重し、日々の成長を感じたり寄り添って一緒に生活を作っていくのがとても大切で幸せなことなのだと感じた。



2回目の参加の子どももいて、成長を感じることができ嬉しかったです。



口数が少ない方のようなのですが、お仕事が始まると積極的に利用者さんに関わっていただき、大変うれしかったです。



高齢にかかわる活動

参加者の声

地域の人と触れ合うことはとても大切で楽しいなと改めて感じた！

色んな人がどういう仕事をしているのかを知れて良かった！



自分から積極的にコミュニケーションをとろうとすることがすごく大事だと思った。



活動を通して積極的にご利用者と会話をし、楽しそうにしていました。



初日は緊張していましたが、3日目はとても楽しんでくれお年寄りも喜んでいました。



令和6年度 街頭啓発活動実績

20241006

実施日	場所	団体名	実施時間	募金額
10/1 (火)	緑園都市駅	緑園地区民児協4・更女2・地区社協7	10:00～11:00	18,101
	弥生台駅	中川地区民児協2・更女2	10:30～11:30	16,595
		新橋地区民児協2・更女1		
	いずみ野駅	和泉北部地区民児協5・更女4	10:30～11:30	49,164
	ゆめが丘駅	下和泉地区民児協3・更女1・CP2	10:00～11:00	10,099
		富士見が丘地区民児協2・更女1		
		上飯田地区民児協2・飯田地区更女2		
		上飯田団地地区民児協3・更女2		
	立場駅・ イトーヨーカドー	和泉中央地区民児協9・更女2	10:00～11:00	13,972
		中田地区民児協7		
	中田駅・ Aコープ中田	中田地区民児協12・更女1	10:30～11:30	31,862
		しらゆり地区民児協5・更女3		
※いちょう団地地区民児協・更女は地域での活動の際に募金			小計	139,793
10/2 (水)	いずみ中央駅	たっちいずみの4、ぴぐれっと7、ぶどうの樹10	10:30～11:30	4,620
	中田駅・ Aコープ中田	ご近助さん2、中田地区社協7、蕎麦打ち会3、音楽会2、ジョイカンパニー5	14:00～15:00	12,880
10/3 (木)	立場駅・ イトーヨーカドー	中央子育てサロン1、サロンわかば2、サロンひまわり1、役立ち隊3、グリングリン3、下和泉CP1、いずみ会館5、トトムの家6、ともにあゆむ2、ゆう6	10:30～11:30	19,651
	ゆめが丘駅	ぽぽんた6、富士見が丘地区社協2、さわやか体操2、スコップ泉5、なかだ作業所3	14:00～15:00	9,135
10/6 (日)	いずみ中央駅	ガールスカウト100団13	10:00～11:00	14,027
		ボーイスカウト31団20	11:00～12:00	26,052
	弥生台駅	ガールスカウト42団20	13:00～14:30	16,042
延べ51団体 227名			合 計	242,200

第9回 よこはま地域福祉フォーラム



一人ひとりが大切にされるまちへ



～思いに寄り添い 認めあい 支えあう～

開催要綱

私たちのまち横浜では、普段の暮らしの中で様々な見守り、支えあい活動が育まれてきました。こうした活動を広く共有することで取組の輪を広げ、困りごとを受け止め、支えあえる地域をめざしていこうという思いから始まった「よこはま地域福祉フォーラム」は、今年で9回目を迎えます。

この間、住民による支えあいが着実に積み重ねられてきた一方で、一人ひとりが持つ困りごとや生きづらさ、地域における「つながり」のあり方は日々多様化しています。

そんな今だからこそ、困りごとや生きづらさだけでなく、誰しもが持つ「こうありたい」という思いや希望に寄り添うことのできる地域づくりについて、改めて振り返る機会が求められています。

本フォーラムを通して、誰もが役割や生きがいをもちながら自分らしく暮らすことの大切さを共有し、一人ひとりの暮らしや思いを大切にすることのできる地域づくりのために何ができるのか、皆さんと一緒に考えていきます。

日時
会場

令和6年**12月5日(木)** 10:15～15:45

※受付 9:45 開始

横浜関内ホール (横浜市中区住吉町4-42-1)



▲ 関内ホール アクセス

内容

全体会 (基調講演)

「つながりの中で あたりまえに生きていく」

たんの ともみ

丹野 智文 氏 (おれんじドア 代表)

分科会 (実践報告)

1. 寄り添い 認めあい
自分らしさが輝くまちへ

2. みんなが主役！
つながり 広がる まちづくり

開催
方法

集合型 または 後日録画配信 (You Tube)

※ 録画配信にお申込みをいただいた方には、後日メールにて資料ダウンロード、及び受講に必要なURL・パスワードをお送りいたします。

録画配信期間: **令和7年2月3日(月)～3月26日(水)**

※視聴に関わるインターネット通信費用は、視聴される方のご負担となります。
(基調講演: 1時間30分、分科会: 各2時間30分程度)



手話通訳
あり

対象

- ❖ 横浜市内在住・在勤・在学の方
- ❖ 市内地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会等、地域福祉活動団体関係者の方
- ❖ 社会福祉施設、地域ケアプラザ等、関係機関職員
- ❖ 市・区役所職員、市・区社会福祉協議会職員等
- ❖ 上記に限らず、社会福祉に関心のある方

【主催】横浜市社会福祉協議会 ・ 18区社会福祉協議会

【共催】横浜市健康福祉局 ・ 横浜市こども青少年局

地区社協用

つながりの中で

会場 関内ホール 大ホール

10:30～12:00

あたりまえに生きていく

たんの ともふみ
おれんじドア 代表 **丹野 智文 氏**



毎日、寝て起きること。食事をする。働くこと。遊ぶこと。
そんな「あたりまえ」の日常は、「認知症」という診断によって、
何がどのように変わるのでしょうか。そして、変わらないものとは
何でしょうか。

どんな人も、役割や生きがいを持って、自分らしく笑顔で暮らす
ことのできるまち。そんなまちをつくるためには、どのようなつながり
が必要でしょうか。

若年性認知症当事者の立場から、認知症とともに生きるということ
や、人と人とのつながりの中で生きていく大切さについてご講演を
いただきます。

後半はコーディネーターを交え、「その人らしい暮らしや思いに寄
り添う」ということ、「誰もが安心して認知症になれるまち」とは何か
について考えます。

【講師プロフィール】

2013年アルツハイマー型認知症と診断され、営業職から事務職に異動。
現在もネットヨタ仙台に在職しながら講演など社会的理解を広める活動をしている。
9年前、認知症当事者のための物忘れ総合相談窓口「おれんじドア」を開設。
著書に「丹野智文 笑顔で生きる」「認知症の私から見える社会」ほか。



✧ コーディネーター

宇都宮短期大学
人間福祉学科 教授

みやわき ふみえ
宮脇 文恵 氏

【プロフィール】

東京学芸大学教育学部卒業、日本社会事業大学大学院博士
前期課程修了。現在、宇都宮短期大学人間福祉学科教授。
専門は福祉教育論、地域福祉論。

寄り添い 認めあい 自分らしさが輝くまちへ

会場

関内ホール
大ホール

13:15～15:45

困りごととともに、一人ひとりの「こうありたい」という思いに地域や支援機関が寄り添う、支えあいの取組が育まれています。支える側・支えられる側の垣根なく、つながりの中で誰もが自分らしく暮らすことのできる地域づくりについて考えます。

コーディネーター：同志社大学 社会学部社会福祉学科 教授 永田 祐 氏

瀬谷区

宮上会（宮沢地区町内会）
キャラバンメイト（宮沢地区民生委員）
二ツ橋地域ケアプラザ

“認知症について” 地域みんなで考えよう

～学びから変わる地域の緩やかなつながり～

日中を一人で過ごす認知症高齢者。早朝から近隣への訪問を繰り返していたため、地域住民は関わり方に悩んでいた。町内会と関係機関は「地域で何ができるか」話し合いを重ね、学びの機会を作り始める。

“認知症高齢者が地域で暮らす”ことを町全体で考え取り組んだ事例を紐解き、地域だからこそできる緩やかなつながりについて考える。

都筑区

都田地区 平台町内会
都田地域ケアプラザ
都筑区社会福祉協議会

地域の **みまもり** **やさしさ** **こりつさせない取組**

～買い物支援にとどまらない移動販売～

一人暮らしで在宅酸素の方の困りごとをキャッチしたのは、地域独自の「福祉訪問員」。その困りごとを解決するため民生委員や町内会等とともに移動販売が始まり、単なる買い物支援にとどまらないという気づきが地域の中に広がっていった。

新たな取組をきっかけに地域が少しずつ変わっていく様子を紐解く。

みんなが主役！ つながり 広がる まちづくり

会場

関内ホール
小ホール

13:15～15:45

地域に関わる誰もが地域の一員です。住民、福祉施設、企業などの様々な主体が新たにつながり、ともに地域の課題に向き合うことで、まちづくりの可能性が広がります。それぞれの強みを生かした連携のポイントについて共有します。

コーディネーター：武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 教授 渡辺 裕一 氏

戸塚区

東戸塚地区ハートプラン推進委員会
東戸塚地域ケアプラザ
戸塚区社会福祉協議会

認知症やさしいまなざし あったかハート in 東戸塚

認知症に関する相談が増え、見守りの体制づくりの必要性を感じていたケアプラザ。地域の様々な団体とともに啓発活動を進めることで、ゆるやかに見守りあうまちづくりを目指した住民の活動が動き出した。

自分たちでできることを模索し、仲間を増やしながら取組を進める住民の思いとは。

磯子区

第一生命保険株式会社 横浜総合支社
新杉田地域ケアプラザ
磯子区社会福祉協議会

ゆるやかな見守り「いそまる」

～企業と地域がつながる仕組み～

企業からの「地域のために活動したい」という相談からスタートした、職務を通したゆるやかな見守り「いそまる」。現在、保険会社、動物病院、タクシー会社、設備会社など、多様な企業が参加し、見守りの取組を行っている。

それぞれの強みを生かした福祉と多業種との協働の仕組みと、そのポイントについて考える。

関内ホールでの参加 令和6年12月5日(木)

プログラム

時間	内容	会場
10:15	開会	大ホール
10:30	基調講演	
12:00	休憩	
13:15	分科会1	大ホール
	分科会2	小ホール
15:45	終了	

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、地区ごとに各区社会福祉協議会にFAX・郵送・E-mail等でお申込みください。

締切 10月31日(木)

※ 区社会福祉協議会 必着

天候・災害等でやむをえず中止をする場合、本会ホームページにて、12月5日(当日)午前8時までにお知らせいたします。

録画配信での視聴 令和7年2月3日(月)～3月26日(水)

URL: <https://x.gd/chifuku9rokuga>
または右の二次元コードよりお申込みください。

締切 3月25日(火)



申し込みはこちら

※後日メールにて受講、および資料ダウンロードに必要なURL・パスワードをお送りいたします。

※配信期間終了の前日、3月25日(火)までにお申込みください。

主催 横浜市社会福祉協議会 18区社会福祉協議会
共催 横浜市健康福祉局 横浜市こども青少年局
協力 神奈川県社会福祉協議会 川崎市社会福祉協議会
相模原市社会福祉協議会 関東学院大学
神奈川大学 鶴見大学 横浜市立大学
(公財) 横浜YMCA
認定NPO法人 横浜移動サービス協議会
(公社) 神奈川県介護福祉士会
(公社) 神奈川県社会福祉士会
(公財) 神奈川新聞厚生文化事業団
(公財) 横浜市男女共同参画推進協会
(一社) 神奈川県介護支援専門員協会
横浜市市民協働推進センター
(一社) ラシク045 (敬称略・順不同)

会場
アクセス

- JR「関内駅」北口 徒歩 6分
- 市営地下鉄「関内駅」9番出口 徒歩 3分
- みなとみらい線「馬車道駅」5番出口 徒歩 5分



〈個人情報の取扱いについて〉

参加申込書に記載された個人情報は、本フォーラムに係る企画、主催者用参加者名簿の作成・管理等、本フォーラム関連のみの目的で使用するとともに、本会「個人情報保護に関する方針」に基づき、適切に取り扱います。

(個人情報保護に関する方針)

→ <https://www.yokohamashakyo.jp/kojin-joho/>

横浜市社会福祉協議会 企画部 企画課

TEL 045-201-2090 FAX 045-201-8385

E-mail chiikifukushi-f@yokohamashakyo.jp<https://www.yokohamashakyo.jp>

横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター 7階

※「よこはま地域福祉フォーラム」は一部共同募金の配分金で実施しています。

※プログラム中の各表題、登壇者等は変更になる場合があります。ご了承ください。

問合せ
お申込み



第9回よこはま地域福祉フォーラム 一人ひとりが大切にされるまちへ
～思いに寄り添い 認めあい 支えあう～

※ いずれかに○をつけてください。 しめきり：10月31日(木) 区社会福祉協議会へ

新規申込 ・ 内容変更（一部修正） ・ 参加取り消し	申込日 月 日
----------------------------	---------

● 参加者（団体・所属でまとめてお申込みをされる場合は、参加者のうち代表の方をお知らせください）

No	ふりがな氏名	参加するものに○をつけてください (終日参加の場合は午前・午後、両方に○)		備考 (手話・車いす 補助等の希望)
1		() 【午前】全体会(基調講演)		
		() 【午後】分科会 →	希望する分科会に○ 1 2	
	所属（団体名等）			
	住所	(〒 -)		
	電話番号			

※ 受付の際にお名前の確認は行いません。ご希望の会（全体会・分科会）にご参加いただけない場合のみ事務局よりご連絡いたします。

● 同団体・所属等でまとめてお申込みをされる場合は、下記に氏名等をご記入ください。
記入欄が不足する場合は、本申込書をコピーしてお使いください。各地区の参加人数に制限はございません。

No	ふりがな氏名	参加するものに○をつけてください (終日参加の場合は午前・午後、両方に○)		備考 (手話・車いす 補助等の希望)
2		() 【午前】全体会(基調講演)		
		() 【午後】分科会 →	希望する分科会に○ 1 2	
3		() 【午前】全体会(基調講演)		
		() 【午後】分科会 →	希望する分科会に○ 1 2	
4		() 【午前】全体会(基調講演)		
		() 【午後】分科会 →	希望する分科会に○ 1 2	

※1 午後の分科会は、途中の会場移動は自由ですが、資料準備の都合上、ご希望をとらせていただきます。
(定員上限により、移動後に入場またはお席のご用意ができない場合があります)

※2 お預かりした個人情報、本事業以外で使用いたしません。個人情報の取扱いについては、横浜市社会福祉協議会「個人情報保護に関する方針」に基づき、適切にその管理を行います。



資料

第38回

泉区福祉の 作品展

障害者週間とは？

障がいのある方の社会参加を
すすめるため、毎年12月3日から
9日は「障害者週間」と定めてお
り、全国で障がい理解のための
普及啓発の取組が行われています。

12/4 水 13:00~17:00

12/5 木 ~ 8 日
10:00~17:00

12/9 月 10:00~14:00

ゆめが丘ソラトス
SORATOS Room201 (2F)

主催



- (福) 泉区社会福祉協議会
- 泉区役所高齢・障害支援課
- 泉区障害福祉自立支援協議会

12月4日 (水) ~9日 (月)

作品の展示



障がいのある方が日々の活動の
なかで作り上げた素敵な作品が
たくさん展示されています！

12月4日 (水) ~9日 (月)

自主製品販売

※裏面参照



福祉施設で製作している商品を
販売します！

12月7日 (土)・8日 (日)

ワークショップ



TEL 045-802-2150

TEL 045-800-2430